



感染予防の季節となりました。予防医療の基本です。
フィラリア、ノミ、ダニの予防は4月から12月まで行いましょう。
この機会に成人病の予防も始めましょう！

予防の手順

1. 身体状態の確認

↓ 問診、視診、触診、聴診等により健康状態のチェック

2. 血液検査

↓ フィラリアの検査、健康診断(成人病の早期発見のため)

3. 予防薬のお渡し

☆フィラリアの検査は、約10～15分で結果が出ます。

☆血液検査は外注検査です。検査結果報告は1～2週間後となります。(郵送)

☆くわしい成人病検査は追加検査となります。(エコー、レントゲンなど)

1. フィラリアの予防について

フィラリア症とは、蚊から虫(フィラリア)が感染し心臓に寄生することを言います。

予防しないと多臓器機能不全、もしくは死亡する怖い感染症です。

フィラリア予防は、わんちゃんには絶対必要です。(室内犬も予防は必要)

当院でも未だにフィラリアの感染が確認されるわんちゃんがあります。製薬会社の調査では、三重県はフィラリア感染率が高い県です。

【予防期間】

4月初旬から11月下旬・12月初旬まで(中には冬の間も通年予防される方も増えてきています。)

蚊の活動期間は、温暖化の影響で延びています。

【予防薬】 その子に合うタイプから選べます

1. 内服 ; 粉薬、錠剤、ジャーキータイプ(ビーフ味とチキン味)の薬があります。
2. 塗り薬 ; 首筋に塗る薬です。ノミも同時に予防します。
3. 注射薬 ; 1年間効果があります。(予防忘れがなくなるのでオススメ!)
4. 内服(合剤); フィラリア、ノミ、ダニが一度で予防できます。ジャーキータイプです。
最近一番人気の予防薬です。

それぞれ特徴がありますのでご相談ください

ノミダニの予防について

ノミ・ダニは、草むら・公園・河川敷・山だけでなくご自宅の庭でも感染します。

ノミは、皮フ炎・瓜実条虫症・貧血などの原因です。ダニは、皮膚病・バベシア症(貧血)・重症熱性血小板減少症候群(SFTS)などの原因です。

【予防期間】

4月初旬から11月下旬・12月初旬まで(中には冬の間も通年予防される方も増えてきています。)

ノミ・ダニの活動期間は、温暖化の影響で延びています。

(当院でも2月14日にダニを付けたわんちゃんが来院されています。)

【予防薬】

1. 塗り薬 ; 首筋に塗る薬です。
2. 内服(合剤); フィラリア、ノミ、ダニが一度で予防できます。ジャーキータイプです。
最近一番人気の予防薬です。
3. 内服 ; ジャーキータイプで3か月予防効果があります。
それぞれ特徴がありますのでご相談ください。



わんちゃんが本当に健康な状態であるか？の問いに、飼い主さんは食欲だけで判断している場合が多く見受けられます。食欲が無くなったときは、病気がかなり進行した状態です。この状態からの回復には難しい場合が多いです。成人病の発症を回避する為に定期的健康診断は、不可欠です。それは、定期的検診より、健康である事を確認するだけでなく、隠れた病気や未病の状態を把握し、早期に介入治療をする事で健康寿命を延ばします。

1:基本コース(19項目)

症状のない全てのわんちゃんが対象です。

※基本コースだけでは心臓疾患は判定出来ません。

2:基本コース+AI ハート Check (19項目+AI心電図)

6才以上の症状のないわんちゃんが対象です。

6才以上の小型犬は、心臓病の予備軍です。ACVIM分類でステージAに相当します。まず最新のAIを用いた心電図で心臓を検査してみましょう。

3:心臓コース(19項目+ANP +α必要に応じて他の項目)

心雑音のあるわんちゃんや心不全の疑いのあるわんちゃんが対象です。

このコースに症状に合わせて、血液検査項目、レントゲン、エコー検査などを追加します。これらの検査によりACVIMステージ分類に基づいて治療を始める判断をします。

4:腎臓コース(19項目+シスタチンC +α必要に応じて尿検査)

腎不全の疑いのあるわんちゃんが対象です。(多飲多尿、口臭がきつくなったなど)

基本コースに早期腎不全を見つけるシスタチンCを検査項目に加えます。更に尿検査も加えるとよいでしょう。できたら新鮮な尿をお持ちください。

5:肥満コース(19項目+フルクトサミン +α必要に応じて尿検査)

肥満のわんちゃんが対象です。(多飲多尿、肥満、食欲があるのに痩せているなど)

糖尿病は基本コース、フルクトサミン、尿検査により血液や尿に糖が出ているか調べます。できたら新鮮な尿をお持ちください。

6:フルセットコース(19項目+ANP+シスタチンC +α必要に応じて他の項目・尿検査)

全てを調べたいわんちゃんが対象

更にレントゲンやエコーなどを加えるとより詳しく検査できます。

※内容によっては要予約となります。

以上の検査を定期的に行うことで発症する前の未病の段階で早期発見できます。食事療法、サプリメント療法、生活環境の改善により病気の発症を遅らせ、健康寿命を伸ばします。

☆心臓病・腎臓病は、ステージ分類によりガイドライン治療プログラムがあります。疫学調査も進んでいますので、病気が発見されても低いステージのまま、体調の良い状態を長くつづける事が可能です。



メディカルトリミングについて

当院で現在、治療の一環としてメディカルトリミング(薬浴)を行っております。
トリミングの際、事前に健康状態及び皮膚状態を把握し、その子の体調・皮膚の状態に合ったトリミングを行います。獣医師や看護師による健康チェックがあるため病気の早期発見につながります。病気の早期発見に努め、早期治療を行い、健康寿命を延ばします。

こんな子におすすめ

- 皮膚の状態が悪い子
- 高年齢や持病がある子
- 嫌がるため複数人のスタッフを必要とする子
- 一般的トリミングもご利用頂けます。

(なお、現在全身カットは行っておりません。)

シャンプー・コンディショナーは、皮膚の状態に適合したものを使用します。

鍼治療について

当院で現在鍼治療を行っております。

老犬・脊椎のヘルニアなどの運動機能疾患のわんちゃんなどが対象です。

以前行っていたプールのリハビリの経験を活かして施術します。

初めての方は問診が必要です。一度ご相談ください。

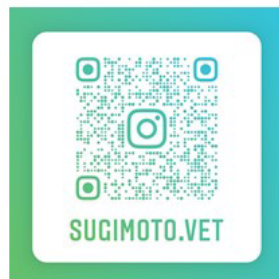
SNS について(インスタとLINEを始めました！)

HP をリニューアルしました。(休診・臨時休診の情報も記載しています。)

お得な情報など配信します。この機会にぜひご登録ください。



SNSははじめました！
登録よろしく申し上げます



HP

お得な情報について

フィラリア予防、ノミダニ予防シーズン分まとめ買いは割引きやサービスがあります。

まとめ買いせず毎月ご来院の方は診察時に健康チェックを行います。

休診日・時間外の診察は登録制になります。スタッフにお声がけの上、登録用紙をご記入ください。

また今後はポイントカードを導入予定です。

臨時休診について

臨時休診がある場合がございます。ホームページをご覧ください。

5月4日(水)祝日：休診させていただきます。

すぎもと動物病院 059-254-5575

(9:00-12:00 / 16:30-19:30)